

# 広報 ながれやま グラフ版 NO. 16

## 広報ながれやまグラフ版 No.16

発行・流山市 千葉県流山市平和台1-1-1 0471-58-1111  
発行日・平成12年10月 企画・秘書広報課 制作・株式会社ぎょうせい

豊かな自然や歴史・文化を活かし、  
市民が真の豊かさを実感できるまち



みんなでつくる  
価値ある流山

流山市総合計画(基本構想・基本計画)



市の花 / つつじ



市の木 / つげ



市章

## 流山市民憲章

流山市は、江戸川の流れも清く、東に筑波の峰、西に富士を望む、緑豊かな美しいまちです。私たちは、万葉の昔から穏やかな風土にはぐくまれたおらかな気風と、平和と繁栄を目ざす市民の生活とが調和する、うるおいのある郷土をつくるために、この憲章を定めます。

**私たちは、自然を愛し、清潔で環境の整ったまちをつくりましょう。**

**私たちは、理解と尊敬とをもち、お互いにたすけあう住みよいまちをつくりましょう。**

**私たちは、教養を高め、文化の薫り豊かなまちをつくりましょう。**

**私たちは、勤労を尊び、健やかで明るい家庭の、楽しいまちをつくりましょう。**

**私たちは、老人と子供を大切にし、夢と希望にみちたまちをつくりましょう。**

(昭和52年1月14日)

## 平和都市宣言

私たちは、平和と繁栄を市民憲章にうたい、「豊かで活力のある文化都市」流山の実現をめざしている。

私たちの国は、世界でただひとつの被爆国として、広島・長崎のいたましさと被爆者の苦しみをすべての人びとに訴え、人類共通の願いである恒久平和を達成させなければならない。

私たちは、日本国憲法の平和精神にのっとり、武力による紛争をなくし非核三原則をまもり、すべての核兵器をすてることを訴え、世界平和確立のため、ここに平和都市を宣言する。

(昭和62年1月1日)



我がふるさと流山は、首都圏近郊にあつて穏やかな風土と歴史・文化にはぐくまれた緑豊かな文化の香るまちです。

万葉の昔から今日まで営々と築きあげてこられた先人達のお陰で15万人余の人口を有する千葉県北西部の中核都市として着実に成長してまいりました。

しかしながら、近年の社会経済情勢は、急激な少子・高齢化、地球環境問題、情報化社会の到来、国際化の進展など、激しく変化しております。

このような変革期を迎えるに当たつて、昭和59年に策定した流山市長期構想に代わる本市のまちづくりの基本的な指針となる『流山市総合計画』をここに策定しました。

この計画は、これまでの計画の精神を継承しつつ、これまでの歩みを確かなものとし、さらなる発展を期するため、平成31年度を目標年次に新たなまちづくりへの方向を示すものです。

そして20年間のまちづくりの基本理念としては、『価値あるまちづくり』を掲げ、『人間の価値』『自然の価値』『文化の価値』を高めながら、本市の将来都市像である『豊かな自然や歴史・文化を活かし、市民が真の豊かさを実感できるまち』『みんなでつくろう価値ある流山』の実現を目指すものです。

この計画は、2か年にわたり多くの市民の方の参加と協力を得て実施したワークショップに代表されますように、様々な形による市民参加を基調として策定してまいりました。

この計画の実現に当たつては、市民・議会・行政が一体となつた、公・民パートナーシップによる価値あるまちづくりを推進してまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様方の御協力をお願い申し上げます。